



全体練習 10/8

### ■11月の予定表をお送りします。

良い季節はあっという間に終わって、肌寒いくらいの11月になってまいりました。インフルエンザが異常な流行を見せておりますので、十分に注意してください。基本的な感染予防は、コロナと全く同じで、うがい、手洗い、マスクの着用や換気ということになります。学校を中心に拡大しておりますので、どの学年によらず、注意が必要です。

### ■各種大会でも活躍中です。

西村企画のジオパークジュニアでは、凌玖くんが優勝しました。京都JTCのオータムジュニアでは咲栄ちゃんが準優勝



でした。みんな、いろいろな場所で活躍してくれています。いよいよダンロップ予選が始まります。是非ともがんばってもらいたいです！

### ■インフルエンザに注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)、帽子、タオルをお忘れなく！  
各種感染症にも注意！手洗いうがいの励行を。

### ■森野辺選手のこと

テニスの豆知識 86

FJTC 出身で共栄学園高校に進学した森野辺選手ですが、ようやく京都府の高校生大会で決勝まで残ることができました。これまで近畿大会レベルの選手は何人も居ましたが、全国大会が狙えるようなところまで来たのは松本姉妹の女子ダブルス以来、久しぶりです。男子部は同じくジュニア出身の麻野、田中ペアも、best 4に入るようになり、これらの活躍の要因は、小川コーチが共栄学園の教員として着任してくれたことが何より大きいのですが、森野辺選手の努力もあってのことです。彼は14歳のウィンタージュニアで優勝して、飛躍のきっかけをつかんだと思います。12歳以下の低年齢の時代は、それほ



両丹新聞の記事

ど実績はありません。というのも、彼は常にラケットを振り切って打とうとしていたからです。当然ボールは暴れますので、つなぎのプレーヤーに対してはミスが先行してしまいます。それでも彼は負けても負けても、スタイルは変えませんでした。どうしても目先の勝ちが欲しくなるので、本人や周りの大人はミスを待つことが多くなるのですが、彼は「良いボールを打つ。」というテニスで最も大切なことを、求め続けて努力しました。また、負けても負けても、根気よく励まし、目先の勝ちにこだわらず、京都市内まで引率し続けていただいた、保護者のご努力も、忘れてはいけないと思います。

■次の公式戦 ダンロップ全国選抜予選 11/4 ~  
MUFG 京都府予選 2024 年 1/13 ~

**FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)**

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail: info@kyoei.ed.jp